

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市なのはなホーム	
2 指定管理者	社会福祉法人なのはな会	
3 指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 4,282人（前年度比 93%） ・令和2年度 4,596人（前年度比 87%） ・令和元年度 5,301人（前年度比 100%）	
	《事業》 ・児童発達支援事業	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 64,643千円（61,721千円） ・ その他市が負担した費用 1,578千円（4,226千円） （ ）は前年度決算額	
	《収入》 ・ 使用料収入 59,716千円（57,110千円） ・ その他収入 0千円（0千円）	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 令和4年2月、指定管理者の協力のもと、障害者支援課で利用者アンケートを実施した。	

## 二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営にあたっている。 利用者個々の特性に寄り添った療育を工夫して行っている。 近隣の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実にも積極的に取り組んでいる。	42/42
II 施設の運営管理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。 個人情報の取扱いについては、管理責任者を定め、職員間で意識啓発を行うなど、適切な体制で管理しているほか、各種マニュアルの整備や、毎月の避難訓練の実施など、利用者の安全に配慮した運営に努めている。 経理書類の作成及び通帳印鑑の管理についても適正に行われている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	施設の保守点検や清掃を丁寧に行っており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。	24/24
IV サービスの質の向上	サービス水準を確保するため、職員会議・研修等により人材育成を図るとともに情報共有に努め、職員全体でのサービス向上を目指している。また、意見箱の設置や、アンケートの実施等で利用者のニーズ把握に努め、利用者の意見を取り入れた施設運営を心掛けている。 家族からの要望や相談にできる限り寄り添い、適切に対応するための体制を整えている。	27/27
V 施設固有の基準	個別支援計画を詳細に作成し、定期的に見直しを行っているほか、利用者1人1人の個別課題を職員で共有し、振り返り評価を行い、個々の特性を踏まえたより効果的な療育を実施できるよう努めている。 指定児童発達支援事業所としての基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

### 三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人なのはな会）による自己評価》
<p>〈発達支援〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診断名のつかない子どもから、重複障がいの子どものまで年齢・障害を問わず幅広く受け入れ、就学前の一貫した支援を行ってきた。</li> <li>・ 週5日開園の中で子どもに合わせた通園を行い、生活リズムを整えることで生活の安定へつなげることが出来た。</li> <li>・ 小集団の中で遊びの目的、子どもの発達を捉え、1日のプログラムを整えることで、子どもの主体的な活動とコミュニケーションの育ちを促すことが出来た。</li> <li>・ 感染防止対策を行い、療育内容や行事の開催方法などを見直しながら、子どもたちが安全安心して通い活動する場を守ってきた。</li> </ul> <p>〈家族支援〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者とのミーティングや行事の振り返りなど、子どもの姿から発達の意味を共有し、家庭と連携して子育て環境づくりを進めてきた。</li> <li>・ 定期的な面談だけではなく保護者の不安や悩みをとらえて相談を受け取り、必要に応じて延長保育などの取り組みを提案し、家族の安定へつなげてきた。</li> <li>・ 保護者の要望を取り入れて、定期的に保護者研修を行ってきた。「卒園児の保護者の話」では、先の見えない子育ての不安な気持ちを軽減することが出来た。</li> <li>・ 進路についての面談を丁寧に行い、保護者と共に医療的ケア児の進路先を広げるなど、進路選択を支援してきた。</li> </ul> <p>〈地域支援〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で出かけることが出来ず孤立する親子に対して園庭開放を定期的に行う中で、発達に心配を抱える親子を受け止め相談支援につなげてきた。</li> <li>・ 子育て支援施設や地域の児童館に定期的に訪問することで、情報共有をはかり連携して地域の子どもたちへの支援を進めてきた。</li> </ul>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和3年度の管理運営については、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>児童の年齢、発達、障害特性、生活環境に合わせた療育の実現を図っている。地域支援においては、水の森児童館やのびすく泉中央など、地域の子育て支援施設との連携、情報共有に努め、地域の中で児童発達支援センターとして求められる役割を果たすため、積極的な取り組みを行っている。</p> <p>また、保護者のニーズに寄り添った定期的な保護者勉強会を開催したり、保護者が相談しやすい体制を整え、丁寧に相談に応じている。</p> <p>以上により、利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した質の高い支援を提供し、良好で円滑な管理運営を行っていることから、総合的には高く評価できる。</p>	S

### 四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局障害福祉部障害者支援課